学校だより
月報
11月号
出雲農林高校
PTA

出雲農林高校
〒693-0046
出雲市下横町 950 番地
TEL 0853-28-0321
FAX 0853-28-0355
http://www.izuno.edu.jp/

「自分を輝かせる」

校長　山藤　美之

先日、テレビ番組「天才！志村どうぶつ園」で本校が紹介されました。さすがは全国局の人気番組で、東京に住む大学時代の同級生からメールが届きました。「生徒の表情が実にいい！」とのこと。太鼓部がTSKの「週刊ヤッホー」に出た時も同様な感想があちこちから寄せられました。確かにテレビに映った農林生は輝いて見えました。動物科の生徒も太鼓部の生徒も、普段はいたって普通の高校生なのに、作業服を着て動物の世話をしたり、いなせな法被(はっぴ)姿で太鼓をたたき、笛を吹く姿は別人のようです。とにかくカッコいい！輝いて見えます。

なぜそんなにカッコいいのでしょうか？なにが彼らを輝かせているのでしょか？

考えてみてください。

自分をカッコよく、輝いて見せるものを見つけてください。テレビに出た生徒だけでなく、農林生全員がカッコよく、輝く資格を持っているはずですから…。

実りある学び
国内起業視察研修（２年生）
10月10日～12日

植物科学科　森山夏鈴

私たち植物科は、この二泊三日の研修旅行で、三次ワイナリー、世羅高原牧場、広島中央卸売市場、広島バラ園、広島市植物公園、みろくの里へ行きました。普段から学校の授業でさまざまな植物を見ていますが、今回訪れた場所には学校では見ることのできない植物がたくさんありました。卸売市場では、めったに見ることのできない『せり』を間近で見ることができました。

この短い三日間でそれぞれの起業で貴重なお話を聞き、学校では学ぶことのできないことをたくさん学ぶことができました。貴重な体験をすることのできた三日間でした。

環境科学科　岩成泰陸

環境科学科は、瀬戸大橋、まんのう公園、ＪＦＥスチール、倉敷美観地区、岡山後楽園、常石造船、みろくの里へ行きました。私は、造園デザインコースなので、岡山後楽園が最も印象に残りました。高さの違う池に水を流す方法など、城主のために様々な工夫をしておられた昔の人の知恵に驚きました。また、ＪＦＥスチールでは、広大な工場施設面積の７％を緑化し、環境を大切にしておられることがよくわかりました。

今回の研修旅行では、異なる分野でもそれぞれ環境を良くするための取り組みをしておられることを改めて学びました。創意工夫して現状を改善していくということを今後の学校生活に活かしたいと思いました。

食品科学科　兒玉麻矢

私たち食品科学科は、神戸ワイナリー、浜福鶴銘醸、大阪ヤクルト工場、六甲アイランド食品工場、神戸製菓専門学校の五つの研修先に行きました。どの研修先でも、手洗いなどの衛生管理をちゃんとしておられました。浜福鶴では、日本酒について学び、今と昔では、製造方法が全然違って驚きました。神戸製菓専門学校では、マジパン作りを体験しました。難しかったのですが、みんなそれぞれ個性が出ていておもしろかったです。今回学んだことを今後の学校生活に活かしていきたいです。

動物科学科　高木麻衣

動物科学科は、岡山動物愛護センターをはじめ、五つの企業へ行きました。この研修で、改めて命の大切さを考えさせられ、農場当番や課題研究、総合実習など動物と向き合う時には、命を預かっているということを忘れずに取り組みたいと思いました。

また、森永乳業では、自然エネルギーを有効活用し、環境に配慮した取り組みや、徹底した衛生管理について勉強しました。私も、日々の搾乳管理で衛生面をしっかりと気を付けて取り組みたいです。今回の研修で学んだ事を、今後の学校生活に活かしていこうと思いました。

まちと学校をきれいに

県内企業視察（一年）

十月十一日（木）、一年生が県内企業視察を行いました。学科ごとに、県内の施設や現場を訪問し、専門分野で働いていらっしゃる方々の姿を間近で見たり、お話を聞いたりしました。

今回の視察を通して、専門分野への興味や関心がいっそう高まったようです。

「思い出に残る研修」

植物科学科　川上　樹

今回の研修では三カ所を見学しました。果物をつくる所、野菜をつくる所、草花をつくる所と、どの場所も進路を考えるためにはとてもいい経験でした。

それぞれの場所で、果物や野菜の効率の良い作り方や木の仕立て方、ハチによる受粉などについて学びました。また、作業の機械化のことや、昔いろいろな所で花を売るために車で回っていたという話なども聞くことができ、学べたことはすごく多かったと思います。

この研修はよい勉強になり、バスの中やご飯を食べる所など楽しい新たな思い出も増えとてもいい研修でした。

「企業視察研修を終えて」

環境科学科　高見　賢汰

十月十一日に県内企業視察研修がありました。この研修で僕達環境科学科は、多伎朝山道路の工事現場と由志園に行きました。

多伎朝山道路の工事現場では、主に土木のことについて学び、橋脚の造り方や構造などについて話を聞くことができました。由志園では樹木の名前や庭園の造りなどの主に造園のことについて話を聞くことができました。

今回の研修を通してより一層土木や造園に興味・関心をもつことができました。また、専門的な知識も身に付けることができたので、これからの学習へと活かしていきたいです。

「県内企業視察で学んだこと」

食品科学科　森山　加菜

私のクラスは、雲南市木次町の日登牧場・木次乳業・奥出雲葡萄園・杜のパン屋に行きました。

日登牧場では、他ではなかなか見られないブラウンスイスという牛を見ました。えさをあげたりして触れ合うことができました。木次乳業では、原料から製法までこだわっておられるということが分かりました。見学後、低温殺菌牛乳とヨーグルトを頂きました。とてもおいしかったです。奥出雲葡萄園では、葡萄畑とワイナリーを見学しました。おいしいワインを造るためにたくさんの工夫や努力をしておられるんだなと思いました。

今回の研修では、今まで知らなかったことをたくさん知ることができてよかったです。

「研修に行って感じたこと」

動物科学科　渋谷奈津美

動物科学科は、中山牧場とあさひ盲導犬訓練センターに行きました。あさひ盲導犬訓練センターでは、視覚障がい者の方についての話や盲導犬の話を聞きました。ユーザーの方にとって盲導犬は目の代わりというだけではなく、気持ちまで変えてくれる大きな存在です。でも盲導犬の数が足りていないということを知りました。これからもっと盲導犬が増えて目の見えない方にとっても優しい社会になってほしいです。

中山牧場では、たくさんの牛が飼育されていました。牧場を続けていくことの大変さや動物のことを一番に考えてやらないといけないと改めて感じました。

この研修で学んだことをこれからの授業や実習に活かしていきたいです。

ファミリーマートで販売実習

十一月十二日（土）、チャレンジショップの出前販売をファミリーマートＪＡいずも長浜店で行いました。

これは出雲農林高校・ファミリーマート連携事業の一環で、店頭のスペースをお借りしてのスペシャルチャレンジショップとして、学校で作っているジャムやベーコン、野菜、花などを販売しました。

寒い中でしたが、多くのお客様に立ち寄っていただき、生徒たちは、ファミリーマートの店員の方のアドバイスを受けながら、商品説明や販売などを行っていました。

１１～１２月の行事予定

11/16	金	農業祭（1日目）
17	土	農業祭（2日目）、中国高校駅伝 バレー県選手権
18	日	2級造園施工管理技士
19	月	代休
20	火	剣道県手権（松江、~21日）
21	水	
22	木	食育体験
23	金	勤労感謝の日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	期末試験（～12/4） 1年進路検討会議（～30日）
30	金	
12/ 1	土	
2	日	
3	月	
4	火	避難訓練、部活動激励講演会
5	水	
6	木	球技大会
7	金	一般常識テスト（2年） サッカー新人戦（~9日）
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	島根大学キャンパスツアー（1・2年） 森林林業体験事業 家庭クラブ研究発表大会（~12日）
12	水	
13	木	作文事前指導（1・2年）
14	金	県高校美術展（~17日） 郷土芸能の集い
15	土	農業技術検定（2年） 剣道新人戦（~16日）
16	日	